

## 令和5年度横須賀市原子力防災訓練実施計画

### 1. 実施日時

令和5年9月28日(木) 午前中

(前日朝の天気予報により実施の判断を行う。気象警報が出る可能性がある予報の場合は中止)

### 2. 訓練実施場所

逸見が丘周辺及び市立沢山小学校

### 3. 訓練目的

- (1) 原子力防災に関する市民啓発
- (2) 市職員及び関係機関の原子力災害発生時の対処能力の向上

### 4. 訓練想定及び訓練項目

国の「原子力艦の原子力災害対策マニュアル」に規定する「屋内退避を実施すべき事象が発生した」との想定の下、次の訓練を実施する。

#### (1) 逸見が丘周辺で実施する訓練

##### ① 屋内退避広報訓練

市広報車(消防車両)による屋内退避広報

※「家の中に入って、窓を閉めて、換気扇やエアコンを止めてください」という内容の広報活動を、対象地域の住民等に対して行う。

##### ② 屋内退避訓練

広報を聞いた後、参加者の住民は自宅へ屋内退避を行う。

##### ③ 通行人避難誘導訓練

通行人の応急避難所(逸見が丘町内会館)への避難誘導

##### ④ 訓練ふり返し、原子力防災講話

市及び原子力規制庁担当者により、参加者に対して、実施した訓練内容の説明及び国の放射線監視状況等の説明を行う

##### ⑤ 汚染検査訓練(デモンストレーション)

訓練ふり返しの中で測定器を使用した汚染検査デモを行い、汚染検査について説明。

##### ⑥ 安定ヨウ素剤の配布(デモンストレーション)

訓練ふり返しの中で、安定ヨウ素剤の配布デモを行い、安定ヨウ素剤について説明。

#### (2) 沢山小学校で実施する訓練

##### ① 屋内退避訓練

児童を対象として、校庭から校舎内への屋内退避訓練を行う。

### 5. 参加機関・団体

逸見が丘町内会、沢山小学校、原子力規制庁、神奈川県警察(横須賀警察署)、横須賀市(市長室、地域支援部、健康部、消防局、教育委員会)

## 6. 訓練日程

### (1) 逸見が丘周辺で実施する訓練

時間	項目	内容
9:15	訓練参加者集合 (受付開始)	町内会住民が集合場所(逸見が丘第2、第3公園)に集まり、受付(人数確認)を行う。
9:20	訓練参加者への説明	訓練参加者への、訓練内容の説明
9:30	訓練開始 活動拠点設置	市長による「原子力艦から半径3km圏内は屋内退避」の指示(想定)に基づき、消防局は3km圏内にいる通行人の避難誘導等を行うための現場活動拠点(と見立てた逸見が丘第3公園)を設置
9:35頃	①屋内退避の 車両広報開始  ②避難誘導の手 順説明  ③屋内退避組の 屋内退避訓練 開始	消防車両にて、所定の順路における屋内退避指示の車両広報を実施する(移動終了後、9:50から来た道を取りながら広報訓練終了の広報を行う)  通行人役の町内会参加者を消防がグルーピングし、移動時の注意事項(マスク着用や肌の露出部分を減らすなど)を説明する。  屋内退避組は、広報を聞いたら自宅へ屋内退避 屋内へ入って ①上着を脱ぐ ②手洗いうがいをする ③戸締りをする ④空調を切る 終了後、町内会館へ移動する。
9:40	通行人避難開始	消防職員・警察官等が通行人役を応急避難所(と見立てた逸見が丘町内会館)へ誘導。参加者は指示に従って移動。
9:50	通行人誘導完了	※避難誘導完了後、警察と消防は撤収。  町内会館入り口にて汚染検査(代表で1名)後、避難所へ入る。その流れで以下の「屋内退避」手順を皆で確認。 ①上着を脱ぐ ②手洗いうがいをする ③戸締りをする ④空調を切る
10:00	①防災講話 ②模擬汚染検査 ③安定ヨウ素剤 配布デモ ④原子力規制庁 による説明	①訓練のふり返り、原子力防災講話 ②町内会参加者に対し汚染検査訓練および説明 ③健康部による安定ヨウ素剤配布デモンストレーション ④原子力規制庁横須賀原子力艦モニタリングセンター所長による原子力艦モニタリングの説明
11:30	終了	訓練全行程終了

(2) 沢山小学校で実施する訓練

時間	項目	内容
10:20	屋内退避指示	市教委から小学校へ屋内退避指示を連絡。
10:27	屋内退避開始	教職員が校庭で休み時間を過ごしている児童を校舎内へ避難誘導。
10:35~45	屋内退避完了 及び報告	各教室で児童の安全を確認し、屋内退避の完了を市教委へ報告。

<連絡先>

市長室危機管理課 総務・原子力防災係 石井、山本  
電話：046-822-8226 (直通) 1402